



# プレス発表資料

平成 21 年 9 月 25 日

秋 田 大 学

平成 21 年度秋田大学公開講座

## 「中世ヨーロッパの世界—キリスト教会は私たちに何を残してきたのか—」

キリスト教の結婚観・クリスマス行事・宗教画等から中世ヨーロッパの魅力を考察

秋田大学（学長：吉村昇）は、平成 21 年 1 月 11 日から 12 月 16 日まで、カレッジプラザにおいて、公開講座「中世ヨーロッパの世界—キリスト教会は私たちに何を残してきたのか—」を開催します。中世ヨーロッパという言葉は、一度は耳にしたことがあると思います。「中世」は今から千年近くさかのぼり、「ヨーロッパ」は日本から見て地球の裏側にあります。しかし、そこで育まれた文化やモノの考え方は現代にも伝わり、なぜか私たちに魅了しています。今回の講座では、その土台にあったキリスト教会の歴史をいくつかの角度から探ることで、いまでも生き続ける中世ヨーロッパの遺産を皆さんと一緒に考えたいと思います。

**日 時**：平成 21 年 1 月 11 日（水）～12 月 16 日（水）毎週水曜日 【全 6 回】

18：00～19：30（初日・最終日は 19:40 まで）

**会 場**：カレッジプラザ（秋田市中通 2-1-51 明德館ビル 2 階）

**講 師**：秋田大学教育文化学部 講師 佐藤 猛（さとう たけし）

**受 講 料**：3,000 円（6 回分）

**募集人員**：30 人（高校生以上のみなさま） ※定員になり次第締切ります。

**申込期間**：平成 21 年 1 月 10 日（火）まで

**申込方法**：お電話・FAX・メールにてお申し込みいただくか、秋田大学社会貢献推進室窓口まで直接お越しください。

	日付	講義題
第 1 回	1 1 月 1 1 日（水）	序章—「中世」とはいつから、いつまでか？—
第 2 回	1 1 月 1 8 日（水）	ローマの遺産を後世に—キリスト教はどのように生まれ、拡大したか？—
第 3 回	1 1 月 2 5 日（水）	欧米の町並みを彩る教会—ロマネスクとゴシックはどう違うのか？—
第 4 回	1 2 月 2 日（水）	結婚式はチャペルで—キリスト教は男女の結合をどのように考えたか？—
第 5 回	1 2 月 9 日（水）	クリスマスの起源—いつから、どのように祝ったのか？—
第 6 回	1 2 月 1 6 日（水）	終章—「中世」はキリスト教会とともに終わったのか？—

※講義の概要は別紙裏面にてご覧いただけます。

### 【お申し込み・お問い合わせ先】

〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1

秋田大学社会貢献推進室（担当）武内・辻

電話：018-889-2270 FAX：018-889-3194

E mail：[shakoken@jimu.akita-u.ac.jp](mailto:shakoken@jimu.akita-u.ac.jp) 大学 HP：<http://www.akita-u.ac.jp/>

平成21年度秋田大学公開講座

# 中世ヨーロッパの世界

—キリスト教会は私たちに何を残してきたのか?—

中世ヨーロッパという言葉、一度は耳にしたことがあると思います。

「中世」は今から千年近くさかのぼり、「ヨーロッパ」は日本から見て地球の裏側にあります。

しかし、そこで育まれた文化やモノの考え方は現代にも伝わり、なぜか私たちを魅了しています。

今回の講座では、

その土台にあったキリスト教会の歴史を

いくつかの角度から探ることで、

いまも生き続ける中世ヨーロッパの遺産を皆さんと一緒に考えたいと思います。

**2009年**

**11月11日(水)～**  
**12月16日(水)**  
毎週水曜日 (全6回)

**18時00分～**  
**19時30分**

(ただし、初回・最終回のみ19時40分まで)

**担当：秋田大学 教育文化学部**  
**講師 佐藤 猛**

**会場：カレッジプラザ**  
(秋田市中通2丁目 1-15  
明德館ビル2階)

受講料 3,000円

募集人員 30人 (高校生・一般市民)  
(ただし、土・日・祝祭日を除きます。)

申込期間 11月10日(火)まで

申込方法 電話、FAX、Eメール  
社会貢献推進室窓口  
(定員になり次第締切ます。)



北フランス・オルアレン市にある聖クロワ聖堂  
ジャンヌ＝ダルクを描いたステンドグラス (2008年2月講師撮影)

主催 / 秋田大学 共催 / 大学コンソーシアムあきた

申込・問合せ先

# 秋田大学 社会貢献推進室

秋田大学ホームページ  
<http://www.akita-u.ac.jp/>

TEL:018-889-2270 FAX:018-889-3194  
Email:shakoken@jimmu.akita-u.ac.jp

平成21年度秋田大学公開講座  
 中世ヨーロッパの世界—キリスト教会は私たちに何を残してきたのか？—

〔講座日程〕

	期 日	時 間	講 義 題	講 義 概 要
第1回	11月11日(水)	18:00~19:40 (18:00~18:10 開講式)	序章 —「中世」とはいつから、いつまでか？—	今回の講座の前提として、皆さんが「ヨーロッパ」や「中世」という世界についてどのような印象を抱き、何を連想するかなどを確認し合いたいと思います。それを通じて、ひろく「中世」という時代とそのキリスト教会の盛衰との関わりを考えつつ、講座の全体像を示します。
第2回	11月18日(水)	18:00~19:30	ローマの遺産を後世に—キリスト教はどのように生まれ、拡大したか？—	ローマ帝国で生まれたキリスト教会はその後どのように広まり、ゲルマン民族の進入のなかでいかに生きのびたかを扱います。ここではローマ文明の遺産がキーワードになります。それは、教会の聖職者が書き写して保存し、ゲルマンの建国を支え、以後のヨーロッパ世界に絶大な影響を与えます。
第3回	11月25日(水)	18:00~19:30	欧米の町並みを彩る教会—ロマネスクとゴシックはどう違うのか？—	教会建築は現在もヨーロッパをはじめ、ロシアや南北アメリカの町並みを美しく彩っています。現地で撮影した聖堂の画像も見ながら、そうした教会がどのような背景で作られたか、またなぜ多数の建築様式があるのかなどにふれ、現在のヨーロッパの町並みを歴史のなかで考えてみたいと思います。
第4回	12月2日(水)	18:00~19:30	結婚式はチャペルで—キリスト教は男女の結合をどのように考えたか？—	中世のキリスト教会はその「教義」を通じて、人々の日常生活や価値観を様々なかたちで統制しました。誕生、罪の意識、死とともに、最も重要なもののひとつが結婚です。キリスト教の結婚観を学ぶことで、「結婚式はチャペルで」というスタイルの起源も明らかになるかもしれません。
第5回	12月9日(水)	18:00~19:30	クリスマスの起源—いつから、どのように祝ったのか？—	いまの日本でも、12月24日ないしに25日にクリスマスを迎えます。しかし、イエスは本当に12月25日に生まれたのか？なぜ、欧米と日本では祝いが違うかなど、クリスマスはとても不思議な行事です。その起源を学ぶことで、日本でも最大級の行事といえるクリスマスについて考えたいと思います。
第6回	12月16日(水)	18:00~19:40 (19:30~19:40 開講式)	終章 —「中世」はキリスト教会とともに終わったのか？—	「中世」はルネサンスによって終わったといわれます。しかし、現在でも敬虔なキリスト教徒が世界各地にいるように、キリスト教会は「中世」が終わると同時に、また華やかなルネサンスのなかで衰えたわけではありません。この大きな謎を、ルネサンスの画家が描いた宗教画などをヒントに考えてみます。

〔会場案内図〕



※お車でお越しの方は、明德館ビル内立体駐車場をご利用下さい。公開講座開催期間中は無料で利用することができます。ただし、高さ1.5メートルを超える車は利用できませんのでご了承ください。その場合は、恐れ入りますが周辺有料駐車場をご利用くださるようお願いいたします。